働き方改革 元年

LTD制度

従業員が本当に必要とするサポートってなんだろう。 採用にも役立つ「従業員が安心して働くためのLTD制度」 導入しませんか?

もしも病気やけがで働けなくなったら、、、

失われる収入

病気やけがで働けなくなった場合、治療や入院に費用がかかることはもちろんですが、最も困ることの 一つは、収入が失われるということです。

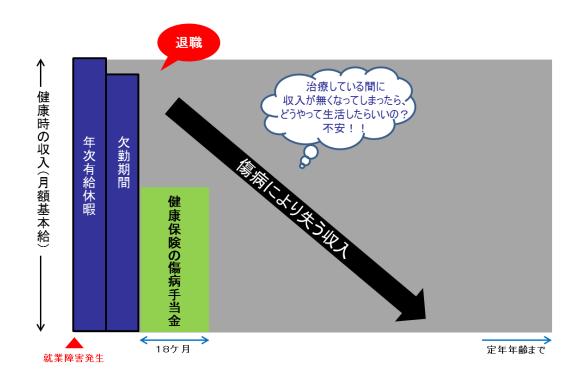
損失額が大きなリスク

実際働けなくなった場合に、失われる将来の収入はどのくらいになるのでしょうか。働けない期間が、たとえ数年間であったとしても、その金額は1千万円を超えることもあるのではないでしょうか。ましてや一生働くことが出来ないような状態になったとしたら、その金額は1億位円以上になることもあるでしょう。つまり病気やけがで働けなくなるリスクは、損失額としてはとても大きなリスクなのです。

備えられていないリスク

多くの皆さんが、治療や入院にかかる費用に備えて医療保険に加入したり、またご自身が亡くなられた場合に備えて家族のために生命保険に加入されたりしています。しかしながら、損失額が大きい働けなくなるリスクに対して備えができている方はそれほど多くないのが現状です。

LTD制度を導入することにより、従業員の皆さんが、病気やけがで働けなくなるというリスクに備えることができます。



福利厚生

動けなくなった時に備えるLTD制度

最長定年年齢まで補償

免責期間を超えても仕事ができない状態が続いている場合に補償を行います。傷病が回復し職場に 復帰できるようになるまでの期間、最長定年年齢まで収入補償を行います。

※精神的疾患については企業ごとの発生状況を勘案し、2~3年を限度としています。

復職後も補償が継続

傷病が回復したけれども障害が残って以前と同じように仕事ができない、また治療を継続しながら職場に復帰しているけれども完全には仕事ができないなど、一部職場復帰しているものの収入が20%超減少している場合、保険金はその減少割合に応じて継続して(最長定年年齢まで)支払われます。

退職後も補償が継続

傷病が原因でやむを得ず退職する場合でも、傷病によって収入が減少している期間について保険金は 継続して支払われます。

病気・けがのどちらが原因でも補償

働けない原因が、けが、病気(精神的疾患を含む)、どちらの場合でも補償の対象になります。また、業務上・業務外、国内・国外を問いません。

保険金は非課税

保険金は非課税です。所得税及び住民税の対象となりません。



私たちが ご提案するLTD制度とは

LTD制度とは、社員の皆様が病気、けが等で働けなくなった場合に 最長定年年齢まで収入を補償する制度です。

従業員の皆様が主体となる制度

病気やけがで働けなくなった方に会社が補償をすることを目的とするのではなく、従業員の皆様が、 自分自身で、働けなくなった場合に備えるために制度です。

休職規定にあわせたオリジナル制度

企業の有給休暇、欠勤、休職規定等に応じた制度設計を行っていただけます。近年では傷病や精神疾患による休職者の増加から休職制度の見直しに合わせてLTD制度をご活用いただくケースが増えています。

従業員採用に役立つ制度

大手企業が採用するLTD制度を自社の福利厚生制度として導入する事により、新卒採用のみならず、中途社員の採用活動にも役立ちます。

費用対効果が高い制度

従業員の自助努力を促す制度なので、企業の最小の費用負担で、従業員の最大の満足を得ることができる制度です。

社員の皆様に喜ばれる制度

制度を導入いただき、その制度の必要性をご理解いただくことで、従業員の皆様に喜んでいただける制度です。

LTD制度を構築することにより、従業員の皆様が安心して働くことが 出来る環境が整います。

また、福利厚生制度の充実により、従業員定着率の安定や採用活動の活性化につながります。

なぜLTD制度を導入したのか

■導入企業の声

大切な従業員の 定着率が安定 欠勤、休職者の 増加に伴う休職規定 の見直しにあわせて

労務リスクの軽減

従業員募集要項 の福利厚生制度 案内を充実

限られた 福利厚生費の 効率的活用 メンタルヘルス対策、 EAPの一環

■選択プラン参加者の声

まわりで長期の 休職で困っている 人を見ていたから

初めてLTD制度の 事を知り、 必要性を感じた 家族のことを考えたら 加入した方が いいと思った

以前から不安に 感じており、 加入したら安心 できるから

自分が治療をする上で、収入の確保が必要だと感じた。

こどもの学費や 住宅ローンなどが あるから 自分の配偶者に 相談したら加入を すすめられた

従業員に大きな安心と満足が提供でき、 採用活動にも役立つ制度を 私たちがご提案します。

社名: アービック有限会社

所在地:

〒770-0815

徳島県徳島市助任橋1-24-1ウイズビル1階

URL: http://www.arvic.net